

山岳遭難の防止

山岳遭難防止のポイント

1 兵庫県下の山岳遭難発生状況

- ・ 最も多いのが「道迷い」です。
- ・ 無計画な登山や急なルート変更で道迷うケースや、日没で道が分からなくなるケースもあります。
- ・ 山の高低にかかわらず遭難する可能性があり、どんな山でも一瞬の気の緩みが事故につながります。
- ・ 十分な休憩を取り、慎重に行動しましょう。



2 登山計画の作成、登山届の提出

- ・ 登山計画はできる限り参加者全員で策定しましょう。
- ・ 日程やルート、装備品等を全員に周知しておきましょう。
- ・ 低い山でも侮ることなく必要な装備品を準備しましょう。
- ・ 登山届を提出しましょう。
- ・ 兵庫県警では、インターネット上で簡単便利に登山届を作成出来る「コンパス」を活用していますので、ご利用ください。



検索
ワード

登山のコンパス

検索

二次元コード



3 安全な登山に向けて

- ・ 万全な体調で臨み、体調不良時は登山を控えましょう。
- ・ 単独登山は危険です。出来る限り2人以上で登りましょう。

兵庫県丹波警察署